

【学校教育目標】「感謝の心をもち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



学校だより 堂崎つ子

第 24 号

令和 8 年 1 月 23 日
南島原市立堂崎小学校
校長 末吉 優

暦の上で 1 月 20 日は、一年の中で最も寒いと言われる「大寒」でした。水曜日から土曜日にかけて、ぐっと気温が下がり、真冬を感じさせるようになりました。空気は冷たいのですが、時折顔をのぞかせる日差しがありがたく感じます。

学校では、インフルエンザ等の感染拡大予防として、手洗い・うがい・換気を心がけさせています。また、周囲に感染を広げないためにもマスク着用を推奨しています。お互いに、健康管理に気を付けてまいりましょう。

中学校部活動の地域展開説明会が開催されました 【1月10日（土）】

急速な過疎化（人口減少）、スポーツ活動参加の二極化、指導者不足等が南島原市の現状となっています。このような中、中学校部活動の地域移行・地域展開が進められています。南島原市では地域クラブを支援するサポートセンターを設け、10日（土）、小学5・6年生とその保護者を対象に「南島原市地域展開説明会（認定地域クラブ紹介）」が開催されました。およそ100組の親子の参加がありました。



<アトラクション：ダンスクラブ（D-RISE）>

地域クラブの目的として、大人も子供も「生涯にわたって豊かなスポーツ・文化ライフ」を送る。大人も子供も「やりたい」を実現する。自己実現と人間向上を目指す。子供と向き合う。地域ぐるみで子育てを行う。など、紹介されました。



第3回避難訓練（不審者対応）を行いました 【（1月16日（金）】

1学期は地震（津波）、2学期は火災を想定しての避難訓練を行いました。そして、今回は、「不審者による声かけ事案」についての防犯訓練を行いました。長崎県警よりスクールソポーターの方々2名が来校していただき、DVDを視聴しながら話をしていただきました。

① どのようにして自分の身を守るか。（道を尋ねられた時、公園等で遊んでいる時など）

→ 公園のトイレに注意する。一人きりにならないようにする。暗くなる前にみんなで帰る。

エレベーターで気を付けること → 押しボタンの近くに乗る。危険を感じたらできるだけ多くのボタンを押し、止まったところで降りる。



② 危険が迫ったら。 → 大声を出して逃げる。あきらめないで抵抗する。

抱きかかえられたら、手足を振る。防犯ブザーを活用する。ブザーの点検を行っておく。
どこに逃げる？ → （コンビニ、近くの家、こども110番の家など）



後半は、たてわり班に分かれて、様々な声かけをかけられることを想定し、ランドセルをつかまれたときの対応の仕方について学びました。

常日頃からの訓練や心構えを忘れずに、子供たち自身にも、「もしもの時のための動作」をしっかりと理解させながら、今後も安心・安全な学校づくりに努めたいと思います。

1月15日(木) 南 栄養士による給食指導

栄養士の南先生には、今回6年生を訪問していただき、長崎県内の郷土料理を紹介していただきました。学校給食における地産地消推進についても触れられました。子供たちがよく知っている郷土料理もありましたが、中には初めて耳にする料理もあったように思います。



子供たちが心身ともに成長していくように、学校給食を通して食育の推進を図ってくださっています。

1月「書き初め会」を行いました。

書き初めとは、年に一度行われる日本のお正月行事であり、年の初めに文字などを書くことをいいます。新年に向けた抱負や祈願を書き記すことが多く、目標や努力を表す言葉の他、健康や幸福などを願う四字熟語を書くのが定番です。書き初めを行うことには、一年の目標や抱負を決めるという意味があるようです。こうして、日本文化を継承していく大切さを実感しています。皆さんの御家庭でも取り組んだお子さんがいらっしゃったのではないかでしょうか。



1月はじめは厳しい寒さが予想されるということで、普段使用している教室や特別教室を利用しました。1・2年生は硬筆を、3~6年生は毛筆を行いました。

1年生は、「どうぶつえんでパンダを見た。おいしそうにささをたべていた。」 2年生は、「はじめてたこ上げをしました。かせをうけて空高く上がりました。」と、正しく鉛筆を持ち、背筋を伸ばして書いていました。

また、3年生は「友だち」、4年生は「明るい心」、5年生は「新しい風」、6年生は「将来の夢」をこれまでの学習を生かし、点画の筆遣いや字形を整えるなどの留意点に気を付けて書きました。どの学年も、真剣に、集中力を高めて取り組みました。

寒さに負けない

① たてわり班遊び(折り返しリレー)

1月21日(水)寒い朝でしたが、体育委員会の進行で折り返しリレーを行いました。スタートの合図があると、一気に目を輝かせてバトンをつなぎました。



② 3分間8の字跳びチャレンジ

3学期になり、短縄や長縄8の字跳びにチャレンジしています。お互いに数を数え合ったり、跳び方・縄の回し方を教え合ったりして、リズミカルな跳び方ができるようになっています。 <「3分間8の字跳びチャレンジ」目標と記録コーナー>

年	平均回数	最高回数	記録回数
1年	125	200	名 188
2年	135	180	名 140
3年	101	130	名 113
4年	81	100	67
5年	57	70	57
6年	32	40	34

入賞者の紹介 入賞おめでとうございます！ (敬称略)

< 長崎県緑化推進運動ポスター >

奨励賞 6年児童

作品はこちら →



< 第14回「海とさかな」自由研究・作品コンクール 創作部門 >

優秀賞 4年児童